

宗岡中だより



2月号 令和4年2月1日(火)
志木市上宗岡1-8-1 TEL 048-471-2241

「3度目の春」

校長 林 孝安

春が待ち遠しい季節です。生徒は寒さにも負けず、昼休みには校庭で、マスクをしながら元気にサッカーをしている姿が見られます。例年この時期はインフルエンザが流行しますが、全国的に見ても今年は流行がないようです。一昨年の今頃は、日本で新型コロナウイルス感染症に罹患した人が出始め、今日のような世界的流行になると想像さえつかなかったことを思い出します。そして3度目の春を迎えようとしています。学校は今、新型コロナの感染予防とインフルエンザ感染予防のダブルでの予防実施となり、油断できない状態です。

季節的には、もうすぐ節分で春を迎える立春となります。節分とは、季節の移り変るときをさし、立春、立夏、立秋、立冬のそれぞれ前日です。しかし太陰太陽暦では立春を年の初めと定めたので、立春の前日すなわち大寒の最後の日を特に節分（太陽暦の2月3日か4日）として重視しました。したがって節分は太陰暦の大晦日にあたり、その夜を年越しとって民間ではひいらぎ（柊）の枝にいわしの頭をつけて門戸にかざし、また日暮れに豆まきをして追儼（ついな。厄払い）を行う習慣があります。（ブリタニカ国際大百科事典より引用）



さて本年度も残すところ2カ月余りとなりました。新型コロナウイルス感染症は感染者数の拡大が依然続いておりますが、学校内での感染拡大防止を徹底しているところです。そのような慌ただしい毎日がいつ収束するのか、誰にもわからないことですが、教育活動を止めることなく、この状況下で今できることを検討しながら進めていきたいと思っております。また急な対応に対しましては、子供たちのために引き続き地域の皆様、保護者の皆様、ご理解ご協力をよろしく申し上げます。

○新型コロナウイルス感染症に関する週休日の保護者からの連絡について
さくら連絡網の「学校へ連絡」「備考」を活用してください。

（新型コロナウイルス感染症に関して、PCR検査受検、本人・家族の感染についての第一報をお願いします。週明けに確認の連絡をいたします。）

※なお平日に関しては、電話連絡となりますが、もしもの場合は、早めのご連絡をお願いします。（関係各所と円滑な連携が可能となり、校内での感染拡大を防ぐことにつながります。）